



藍サポ通信～明日に向かって～に掲載されている写真は、本人又は保護者の同意を得て掲載しています。



運動会

十月に3階と2階でくれよん運動会を行いました。2階対3階の対戦形式で一週間の間に色々な競技で点数を競いました。平日はフロア毎で二人三脚やポッチャ、風船運び等を行い

勝負の行方は？

同じフロアに集まると、「負けへんぞー!」「絶対勝つ!」と応援にも力が入り、白熱した戦いになりました!結果は2階の勝ちとなりましたが、お互い悔いなく全力で参加し、すがすがしい表情が見られました。本来は平野

土曜日には合同で台風の日、玉入れ、イス取りゲームを行いました。両チーム



西グラウンドを借りて屋外で行う予定だったので、今回はあいにくの天気です。室内での開催となりました。また機会があれば屋外で広々と行えたらなと思っています。

駄菓子屋さんで



月に一回程のペースで、色々な駄菓子をテーブルに並べて駄菓子屋さんを開いています。子ども達がそれぞれ玩具の五十円をもらい、食べた物と値段を考え、自分達で買いたい物をして選ぶ取り組みを行っています。十円のうまい棒を5本買う子ども、三十円の少しのお菓子を10個買う子ども、悩んで中々決めきれない子ども等、それぞれ違った姿が見られ楽しんでいる子ども達です♪子ども達が店番とお客さんに別れ、買い物をする中で、お金の計算が少し苦手な子どももいますが、職員と一緒に考えたり、お友達が「これ〇円だから〇枚でいいねんで!」と教えてくれる姿も見られ、くれよんでの経験が今後の子ども達の成長に繋がって行けばいいなと思います♪

温泉気分で足浴タイム

今日は何の湯

グループ3は、年齢の高い利用者さんが今までのいろんな事になんばってこられ、ようやくリラックスした雰囲気の中でやりたい事をして楽しく過ごすと言う空間づくりをしています。中には身体に疾患がある方や、車いすの方、健康管理の必要な方もいる中で、マッサージやストレッチではなかなか手足の冷えが解消されず、職員間で話し合った結果、足浴をすることになりました。もちろん足浴健康に良いというわけではなく、それが健康被害に繋がる恐れもある為、利用者さんのご家族に意見を聞き、場合によっては主治医の意見も聞かせて頂きました。その結果、足浴をしてほしいと要望が多く、開始する事になりました。足浴をしていると気持ちよさそうな表情をされています。



足浴の準備をしていると早々に「足湯したいに、足浴から」出たくない」と言ってくれていることがあります。入浴剤を使い「今日は登別温泉や！」とほんの少し温泉気分を味わってもらい。足浴中のマッサージでは、職員や隣の利用者さん同士、楽しい会話も弾みます。その結果、血行促進、リラックス効果、むくみや皮膚疾患などの健康状態の把握に繋がっています。何より利

用者さんの気持ち良さそうに、ほっこりした表情が見られています。実は：今日の入浴剤の温泉を利用者さんと選

んでいる職員も楽しそうです。(〽)

手作り昼食スタート

第二ひらの念願の調理員さんによる手作り給食が始まりました。初めは、調理員さん1人で2週間に1回だった手作り給食も今では栄養士さん含め4人の調理員さんが週に3



日から4日美味しく温もりのある昼食を作ってくれていきます。以前は半分以上残してしまいう方、食べるのにすごく時間がかかる方、偏食の方など、昼食の問題は大きくありました。今では、待ちにまつた昼食の間！好き嫌いのある利用者さんでも残すことなく完食され、偏食がひどかった方も、バランスもよく、野菜もしっかり食べられるようになりました。何より昼食中の会話も多くなり、利用者さんから「今日はハンバーグや！イエーイ」と気持ちが高

まり、「おいしいなあ！」と食に対してすごく興味を示し調理員さんを見かけると利用者さんから「ごちそうさまでした。ありがとう」と自然に出る言葉。そういう言葉を聞いて調理員さんの方からも『すごく嬉しくて、またおいしいご飯を作るからね』と思いますと話してくれました。調理員さんの手作り給食の時はみんな活動中から楽しみにしている様子があり調理員さんが作ってくれた給食の時は直接、利用者さんに意見を聞きに来てくれたり、苦

きな食材をどうすればおいしく食べてもらえるか工夫をして作ってくれています。食べたものの、好きな物を直接伝える事が出来るのも、利用者さんにとってもうれしいようです。毎日手作り給食が食べられる日も近いのではないのでしょうか♪

得意なことを活かして



生活介護ひらの中では、最近とてもポップで味のある作品展が開催されております。その名も『SOUTA Collection』！アーティストの名前は SOUTA さん、ひらのの利用者の御一人です。「上手い」という一言だけでは表せないポップでキユート、少しユーモアも感じられる本当に素敵な作風です。元々、演奏会や出し物のプログラムに載せる絵を描いて

てくれたり、掲示物のイラストに綺麗に色塗りをしてくれたりと大活躍だった SOUTA さん。作品展では、SOUTA さんの好きなアニメ作品や漫画を中心に職員が提案したテーマや作品も描いておられます。事業所が華やかになり、「すてきですね」とイラストを褒められる事で本人のやる気や、モチベーションに繋がるように継続しています。今回の広報

でも写真を掲載いたしますが、インスタグラムでも作品展を公開しております。「藍サポートネットワーク」で検索してみてください。♪

クラールスさんと

生活介護ひらの中では、できるだけ月に一度、演奏会や出し物をしようと心掛け計画しています。職員が披露する事もあれば、外部の方や利用者さんのご家族にお願いする事もあります。その中で年に3回クラールネットの演奏会をして頂いている『クラールス』さんからひらのでの演奏会についてコメントを頂きましたので、掲載します。

『生活介護ひらの』さんには、年に3回ほど、お声をかけてもらい、『クラールス』と言うグループ名でクラールネットの演奏をさせてもらっています。初めは、緊張してガチガチだったのですが、皆さん曲に合わせて歌ってくれたり、手を

叩いてくれたり、アットホームな感じで私達が間違えても下手くそでも、ノリに乗ってくれ、回を重ねるごとに緊張せずに楽しく演奏させてもらえるようになりました。曲のチョイスには、悩むところですが、リクエストなどもお聞きしている中から、メンバーで楽譜を作ったり、市販の本の中から演奏させていたでいます。おかげ様でいろんな曲に取り組んでいます。今はリクエストいただいた曲と、私たちが演奏したい曲を織り交ぜ8曲ほど演奏させて



演奏するクラールスの皆さん。

頂いています。が：やはりリクエスト頂いた曲の方が盛り上がってます（笑）演奏後はいつも手作りのプレゼントをいただきます。木で作ったキーホルダーに名前を書いてくれたり、表彰状、写真たて、手作り紙のハガキなど、毎回本当にありがとうございます。苦勞する点は楽器を練習する場所が限られていている事。自宅では音を出せず『生活介護ひらの』さんでも練習させてもらっています。練習に行く職員の方々に、笑顔で明るく挨拶

頂き、感謝一杯です。どうぞ、これからも末永くお付き合ひください。『クラールス』メンバー一同

続いては「ぼくたちギター部！」という活動についてお知らせいたします

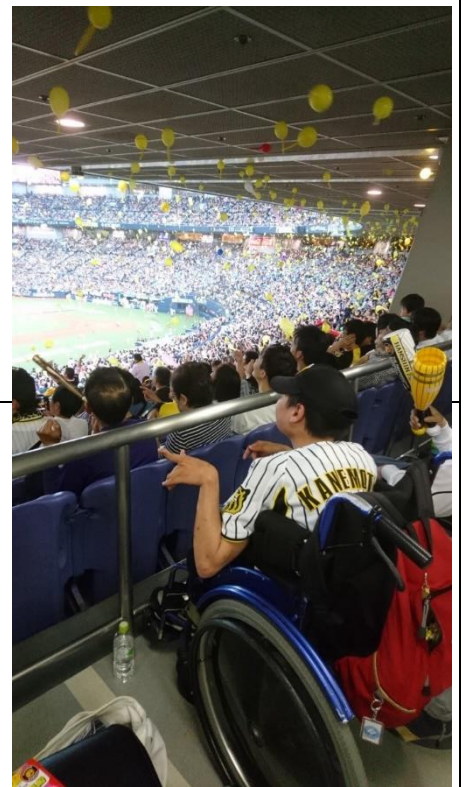
す。これは、ひらのの職員である倉本と田中が『利用者の方々に楽しんでいただく』を目標に、ギターを細々と練習するという今の所とても控えめな活動です…。(笑)最近では、職員が開催したコンサートで倉本が演奏をしたり、活動中や休憩時間に田中がギターを弾き、利用者の方々と歌ったりしております。まだまだ未熟な演奏ですが、目指せ単独演奏会！と夢を大きく、目標を大事に頑張っています！倉本からもコメントを預かっていきますので、以下に掲載します。

自分も何か利用者さんに楽しんでもらえるような事ができたらと日々考えていました。その中でギターを演奏してみたいと思いました。そのキツカケとしてある職員が利用者さんの前でギターを弾いているのを見たからです。利用者さんが楽しそうに聞いて、歌ったりする姿を見て、ギターを練習しようと思いましたが、まだまだ弾けないです

が頑張って弾けるようになり、利用者さんの前で披露したいです。以上、ぼくたちギター部！でした！

ヘルパー日誌

この季刊紙が皆さんの手に届く時は年末とのこと、今回はとある利用者さんとの一年間の支援を振り返りたいと思います。二月は京都市立植物園に行っています。何度か行った長居植物園や鶴見緑地公園もそうですが園内は広く季節折々の花が咲いており散策には良かったです。京阪出町柳駅までの帰りは天候がよく賀茂川沿いを歩いていますが、道が整備されているところが多く、気持ちよく川沿いを歩いています。五月は尼崎城に出かけました。阪神尼崎駅からも近く、また新しく建てられたお城でバリアフリーに対応しており、車イスの利用者さんでも行きやすかったです。大阪城などに比べると大きくはなく、新しい建物で、



古いお城が好きな人には物足りないかもしれませんが、中にはゲームが出来るコーナーや着物や兜がかぶれるコーナーがあり楽しかったです。六月は京セラドームで行われた野球のオリックス対阪神の交流戦。こちらも最寄り駅から近く、人は多かったです。ドームではスタップに案内されスムーズに席まで移動できます。観戦された利用者さんが阪神ファンで中盤まで阪神に点が入らず少し寂しい状況： 終盤に点を取り始めると応援団に合わせて一緒に歌い、メガホンを叩いていました。試合は引き分けに終わりましたが追いつき盛り上がったので帰宅なので、帰りの電車

続、地域清掃活動

夏と冬の年2回、くれよんに隣接する農地の清掃活動をくれよん職員で行っています。昨年度から所有者の方に許可を頂き、ゴミ拾いや雑草抜きを行っていましたが、煙草や生活ごみのポイ捨てが多く、今回はミシンやカバン等の大きいゴミも捨てられていました。清掃活動を通して地域の美化に取り組み、地域貢献していけたらと考えています。みかんの樹も植えられていてお裾分けで頂きましたが、立派なみかんで美味しかったです。



内でも嬉しそうに野球の話をしていきます。九月は岸和田のだんじり祭りです。支援の日と祭りの日が同じだったこともあり、利用者さんに提案するといよいよと言ってくれたので、南海電車に乗り岸和田に行っています。実は一度もだんじり祭りを見たことが無かったので、どんな場所かもわからず不安もありましたが、駅から降りてすぐに目の前を通り過ぎていっただんじりを真剣に見ている利用者さんの表情を見て、提案してよかったですと思いました。その後もいろんな場所のだんじりを見ていきます。他にも祇園祭、春の夙川や秋の嵐山など色々な所に行け、利用者さんが楽しそうな表情や興味を示して周りを見渡している様子を見ると来てよかったですと思います。